



上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 喜多 伸夫  
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 小林 徳太郎（TEL）03-6401-5111  
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	11,804	46.3	△18	—	57	—	23	—
2023年12月期中間期	8,066	11.2	△106	—	△78	—	△176	—

（注）包括利益 2024年12月期中間期 65百万円（—%） 2023年12月期中間期 △134百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	2.72	—
2023年12月期中間期	△20.34	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	8,524	1,226	13.2
2023年12月期	6,706	1,187	16.4

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 1,121百万円 2023年12月期 1,099百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,000	25.9	250	—	330	—	220	25.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	8,874,400株	2023年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	205,838株	2023年12月期	205,838株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	8,668,562株	2023年12月期中間期	8,668,562株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

<当中間連結会計期間の概況>

当中間連結会計期間における国内経済は、好調な企業業績や雇用・所得環境の改善がみられる一方で、世界経済は原材料価格の高騰、為替相場の変動等により、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況において当社グループは、引き続き事業構造改革を進めつつ、SaaS(\*1)・サブスク(\*2)事業の拡大に加えて新規事業領域への取り組みを強化することにより、更なる企業価値向上に努めてまいります。

当中間連結会計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

#### ① オープンシステム基盤事業

Red Hat Enterprise Linux(\*3)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品(\*4)は、大型案件を受注したことにより大幅な増収となったものの、当該案件は売上総利益率の低い案件であったため、利益への影響は軽微でした。一方、主力自社製品である「LifeKeeper」(\*5)は、国内におけるライセンス販売が増加し、順調な増収増益となりました。これらにより、売上高は8,798百万円(前年同期比76.0%増)、セグメント利益は94百万円(前年同期比66.6%増)となりました。

#### ② アプリケーション事業

API(\*6)ソリューション事業は、API領域に特化した高い技術力により活況な市場の需要を獲得し、好調な増収となりました。また、「Gluegentシリーズ」(\*7)は順調な増収、MFP向けソフトウェア(\*8)製品は堅調な増収となりました。金融機関向け及び文教向けのシステム開発・構築支援、金融機関向け経営支援システム販売は減収となりました。これらにより、売上高は3,005百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

利益面では、研究開発費の選択と集中を図ったことにより前年同期比で改善し、セグメント損失は114百万円(前年同期は169百万円の損失)となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間においては、前述したRed Hat, Inc. 関連商品の大幅な増収により売上高は11,804百万円(前年同期比46.3%増)、営業損失は18百万円(前年同期は106百万円の損失)、デリバティブ評価益及び持分法による投資利益の計上により経常利益は57百万円(前年同期は78百万円の損失)、親会社株主に帰属する中間純利益は23百万円(前年同期は176百万円の損失)となりました。

当社グループの重視する経営指標であるEBITDA(営業利益+減価償却費+のれん償却額)とROIC(年率換算数値、税引後営業利益÷(株主資本+有利子負債))は、次の通りとなりました。

EBITDA: 6百万円(前年同期は△60百万円)

ROIC(年率換算数値): △1.9%(前年同期は△11.8%)

#### (\*1) SaaS

Software as a Serviceの略。ソフトウェアをクラウドサービスとして提供すること。

#### (\*2) サブスク

サブスクリプションの略。ソフトウェア等の製品・サービスの提供に対して、定期的に定額課金または従量課金するモデル。

#### (\*3) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するLinux OS。

#### (\*4) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するオープンソースの製品。

#### (\*5) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(\*6) API

ソフトウェアやアプリケーション同士が互いに情報をやり取りするための仕組み。

(\*7) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジューラ」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

(\*8) MFP向けソフトウェア

プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP(Multifunction Peripheralの略)という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,238百万円等の要因により、7,497百万円(前連結会計年度末比30.6%増)となりました。

固定資産は、ソフトウェア仮勘定の増加60百万円等の要因により、1,026百万円(同6.3%増)となりました。

この結果、総資産は、8,524百万円(同27.1%増)となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の増加1,342百万円等の要因により、6,867百万円(前連結会計年度末比33.9%増)となりました。

固定負債は、リース債務の増加34百万円等の要因により、430百万円(同11.0%増)となりました。

この結果、負債合計は、7,298百万円(同32.3%増)となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する中間純利益23百万円を計上したこと等の要因により、1,226百万円(前連結会計年度末比3.2%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年2月8日に公表した2024年12月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2024年8月8日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,604,002	3,063,404
受取手形、売掛金及び契約資産	2,433,031	3,671,180
商品	-	171
仕掛品	2,267	3,000
前渡金	532,496	462,410
その他	169,429	297,759
貸倒引当金	△200	-
流動資産合計	5,741,026	7,497,926
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	42,149	39,865
その他(純額)	90,672	83,306
有形固定資産合計	132,822	123,172
無形固定資産		
ソフトウェア	36,780	24,864
ソフトウェア仮勘定	34,332	94,607
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	72,554	120,913
投資その他の資産		
投資有価証券	407,162	400,586
退職給付に係る資産	57,004	60,664
差入保証金	119,273	116,925
その他	176,736	204,495
投資その他の資産合計	760,177	782,672
固定資産合計	965,554	1,026,757
資産合計	6,706,581	8,524,684

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,235,031	2,578,015
1年内返済予定の長期借入金	66,000	66,000
リース債務	59,039	20,118
未払法人税等	30,509	78,350
契約負債	3,212,077	3,640,093
役員賞与引当金	-	5,300
その他	527,833	479,910
流動負債合計	5,130,492	6,867,789
固定負債		
長期借入金	49,500	16,500
退職給付に係る負債	320,317	338,248
リース債務	6,676	40,889
長期預り金	11,632	11,632
役員株式給付引当金	-	17,700
その他	-	5,919
固定負債合計	388,127	430,889
負債合計	5,518,619	7,298,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	△236,541	△256,282
自己株式	△87,254	△87,254
株主資本合計	1,157,723	1,137,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,796	△1,512
繰延ヘッジ損益	187	11,193
為替換算調整勘定	△68,280	△26,029
その他の包括利益累計額合計	△58,296	△16,348
新株予約権	88,534	104,370
純資産合計	1,187,961	1,226,004
負債純資産合計	6,706,581	8,524,684

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,066,359	11,804,980
売上原価	5,400,782	9,137,452
売上総利益	2,665,577	2,667,528
販売費及び一般管理費	2,771,581	2,686,118
営業損失(△)	△106,003	△18,589
営業外収益		
受取利息	4,350	11,551
デリバティブ評価益	34,821	91,456
持分法による投資利益	26,424	31,281
その他	4,983	11,326
営業外収益合計	70,579	145,617
営業外費用		
支払利息	816	545
投資事業組合運用損	5,601	-
為替差損	36,264	67,791
その他	0	1,612
営業外費用合計	42,681	69,949
経常利益又は経常損失(△)	△78,106	57,078
特別利益		
投資有価証券売却益	-	23,623
固定資産売却益	88	-
特別利益合計	88	23,623
特別損失		
関係会社株式評価損	10,435	-
減損損失	30,201	-
固定資産除却損	123	-
事業譲渡損失	27,933	-
特別損失合計	68,693	-
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△146,711	80,702
法人税、住民税及び事業税	29,616	74,306
法人税等調整額	-	△17,150
法人税等合計	29,616	57,155
中間純利益又は中間純損失(△)	△176,327	23,546
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△176,327	23,546



## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△176,327	23,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,816	△11,309
繰延ヘッジ損益	2,557	11,005
為替換算調整勘定	35,240	41,145
持分法適用会社に対する持分相当額	581	1,105
その他の包括利益合計	42,196	41,947
中間包括利益	△134,131	65,494
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△134,131	65,494

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△146,711	80,702
減価償却費	45,570	25,426
減損損失	30,201	-
事業譲渡損益(△は益)	27,933	-
受取利息及び受取配当金	△4,948	△12,008
支払利息	816	545
投資事業組合運用損益(△は益)	5,601	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△23,623
持分法による投資損益(△は益)	△26,424	△31,281
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△44,309	△1,208,549
棚卸資産の増減額(△は増加)	19,012	△903
仕入債務の増減額(△は減少)	3,401	1,342,984
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△784	17,930
株式給付引当金の増減額(△は減少)	-	17,700
契約負債の増減額(△は減少)	229,276	305,426
前渡金の増減額(△は増加)	△64,935	70,085
未払消費税等の増減額(△は減少)	67,906	△68,966
その他	77,972	△14,041
小計	219,580	501,427
利息及び配当金の受取額	12,720	19,529
利息の支払額	△816	△545
法人税等の還付額	45,078	1,364
法人税等の支払額	△17,343	△30,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	259,220	491,287
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,056	△2,255
無形固定資産の取得による支出	△7,358	△43,540
差入保証金の差入による支出	△506	△192
差入保証金の回収による収入	47,648	-
投資有価証券の売却による収入	-	37,479
貸付金の回収による収入	6,748	-
デリバティブ取引による収入	103,840	-
事業譲渡による支出	△26,150	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	117,165	△8,508
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△86,135	△43,470
長期借入金の返済による支出	△33,000	△33,000
その他	△20,544	△2,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,679	△79,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,938	55,672
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	211,767	459,402
現金及び現金同等物の期首残高	2,505,766	2,604,002
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,717,533	3,063,404

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,999,873	3,060,185	8,060,059	6,300	8,066,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,864	2,864	△ 2,864	—
計	4,999,873	3,063,049	8,062,923	3,435	8,066,359
セグメント利益 又は損失(△)	56,756	△ 169,060	△ 112,304	6,300	△ 106,003

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「中間財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
7,649,805	279,667	87,349	49,536	8,066,359

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当中間連結会計期間に、「アプリケーション事業」セグメントにおいて30,201千円の固定資産の減損損失を計上しております。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,798,633	3,005,047	11,803,680	1,300	11,804,980
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,567	3,567	△3,567	—
計	8,798,633	3,008,614	11,807,247	△2,267	11,804,980
セグメント利益 又は損失(△)	94,539	△114,428	△19,889	1,300	△18,589

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## (参考情報)

## 地域に関する情報

当社では、「中間財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

## 売上高

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
11,397,199	233,539	110,261	63,980	11,804,980

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。